



能楽師のお仕事大解剖

～奥深き日本の伝統芸能～

能楽師って普段どこで何をしているの？

8月10日、南区石山緑地を舞台に薪能「あたら夜の月影 -覧古考新-」が開催されます。

そこで本トークイベントでは、演出を担当する能楽師と舞台演出家をお招きし、

謎に包まれた能楽師の仕事を解き明かします。

日時 2024年6月15日(土) 13:30-15:00(開場13:00)

会場 札幌市図書・情報館1階サロン 札幌市中央区北1条西1丁目札幌市民交流プラザ内

定員 50名(事前申込不要) 受講料 無料 ※座席は限りがありますので、満席になりましたら立ち見となります。

出演



観世流シテ方
松野 浩行 Hiroyuki Matsuno
1974年京都府京都市生まれ。
幼少の頃より、祖父の観世流能楽師
故松野良輝より指導を受け、1979年
仕舞「合浦」にて初舞台。
1994年より十三世林喜右衛門師に
師事し、2001年独立。京都にて松野
吟耀社(松野浩行社中の会)を主宰。

【モデレーター】カジタシノブ(tab.LLC)



演出・映像
馬場 鏡丞 Kyosuke Baba

20歳から広告写真スタジオで写真を
始め、25歳で独立。広告写真スタジオ
「Supernova Studio」を設立し札幌
を中心に、東京、世界各国で活動を始
める。近年は、北海道を代表する企業
の広告写真の多くを手がけ映像作家
としても、TVCMやPVなど数多くプ
ロデュース、企画、演出、制作に携わる。



札幌市図書・情報館

連絡先/札幌市教育委員会中央図書館利用サービス課図書・情報館
〒060-0001 札幌市中央区北1条西1丁目 札幌市民交流プラザ2階
TEL.011-208-1113 FAX.011-208-1110
HP: <https://www.sapporo-community-plaza.jp/library.html>



主催/札幌市図書・情報館、札幌市教育文化会館(札幌市芸術文化財団)

SAPP
RO

さっぽろ市
02-503-24-804
R6-2-590